


ちよっと自慢の公民館活動

	市 町 名	西予市
	公民館等名	大野ヶ原地域づくり活動センター
		公民館と同等施設
	連絡先 (Tel)	0894-89-7380
	ホームページアドレス	
SNS	Instagram oonogahara (大野ヶ原むらおこし会)	

事業分野	2 地域づくり	事業名	サウナ祭り
------	---------	-----	-------

趣旨・目的	テントサウナで「整い・飲んで・笑う！」		
-------	---------------------	--	--

対 象	地域住民	参加人数	20~25名/回
-----	------	------	----------

〈 事 業 内 容 〉

1 概要

大野ヶ原地区の家業は、主に酪農業・畜産業・観光業・農業です。普段から定休が無く、ゆっくりと外出する機会が多くありません。また、市内中心部へは1時間から1時間30分、松山市は2時間かかる場所であり、特に冬期は積雪のため外出することが困難となります。令和5年4月から初めての行政機関である当センターが設置され、地域づくり組織も再編しました。これを機に新しい地域づくりを始めようと「テントサウナ」をリースし、遠方に出かけなくてもサウナに入れる「サウナ祭り」を計画し実施しています。当事業では、地域住民が集い、整い、お酒を飲んで交流し、笑うことを目的としています。

2 厳しい冬でも楽しむ「大野ヶ原スタイル」

当初は、テントサウナをリースし年3回実施予定でした。7月に第1回目を実施した所、延べ25人（地域の1/3）の参加があり、好評を得て「もっとやって欲しい」という声をいただきました。そこで役員会で協議し「残り2回のリース料で購入し、定期開催にしては」という運びとなり、9月から毎月開催しています。また、標高1,200mの夜は寒さが厳しいこともあり、11月11日は「整う日」ということで「整う特製おでん」を振る舞いました。12月は、子どもや保護者が参加しやすいように、学校が冬休みに入った昼間に開催し、豪雪地区の特徴を生かし、雪で作った椅子やベッド、かまくらで外気浴を楽しみました。サウナ祭り、そり滑り、かまくらなど、地区住民が楽しんでる様子や、大野ヶ原ならではの景色をSNSで発信しています。



【水風呂・外気浴】



【焚火を囲んで、おでんで一杯】



【雪ベッドで外気浴】

（参加者の声）

- サウナが好きなので、毎月近くで入れて嬉しい。
- サウナは普段入らないが、気持ちよく、みんなと入ると楽しいので好きになった。
- お肌がツルツルになった。
- サウナが好きになり、出かけたときサウナに入るようになった。

3 今後の展開について

参加者が固定化してきたため、大野ヶ原の風景等をプリントした回数券を発行し、規定回数に達した方には特典を付けるなど、参加者が増える仕組み、飽きない工夫をしています。今後はサウナ祭りの単独イベントではなく、複合イベントなども展開していきたいと考えています。